

	明智光秀				天海				備考(出来事等)
	説1	説2	説3	説4	説1	説2	説3	説4	
1510年					1				
1511年					2				
1512年					3				
1513年	1				4				
1514年	2				5				
1515年	3				6				
1516年	4	1			7				
1517年	5	2			8				
1518年	6	3			9				
1519年	7	4			10				
1520年	8	5			11				
1521年	9	6			12				
1522年	10	7			13				
1523年	11	8			14				
1524年	12	9			15				
1525年	13	10			16				
1526年	14	11			17				
1527年	15	12			18				
1528年	16	13	1		19				
1529年	17	14	2		20				光秀・天海共に、出自・生年・青年期＝若い時の記録は、かなり曖昧
1530年	18	15	3		21	1			
1531年	19	16	4		22	2			
1532年	20	17	5		23	3			
1533年	21	18	6		24	4			
1534年	22	19	7		25	5			
1535年	23	20	8		26	6			
1536年	24	21	9		27	7	1		
1537年	25	22	10		28	8	2		
1538年	26	23	11	1	29	9	3		
1539年	27	24	12	2	30	10	4		
1540年	28	25	13	3	31	11	5		
1541年	29	26	14	4	32	12	6		
1542年	30	27	15	5	33	13	7		
1543年	31	28	16	6	34	14	8		
1544年	32	29	17	7	35	15	9		
1545年	33	30	18	8	36	16	10		
1546年	34	31	19	9	37	17	11		
1547年	35	32	20	10	38	18	12		
1548年	36	33	21	11	39	19	13		
1549年	37	34	22	12	40	20	14		
1550年	38	35	23	13	41	21	15		
1551年	39	36	24	14	42	22	16		
1552年	40	37	25	15	43	23	17		
1553年	41	38	26	16	44	24	18		
1554年	42	39	27	17	45	25	19	1	
1555年	43	40	28	18	46	26	20	2	
1556年	44	41	29	19	47	27	21	3	
1557年	45	42	30	20	48	28	22	4	
1558年	46	43	31	21	49	29	23	5	
1559年	47	44	32	22	50	30	24	6	
1560年	48	45	33	23	51	31	25	7	
1561年	49	46	34	24	52	32	26	8	
1562年	50	47	35	25	53	33	27	9	
1563年	51	48	36	26	54	34	28	10	
1564年	52	49	37	27	55	35	29	11	
1565年	53	50	38	28	56	36	30	12	
1566年	54	51	39	29	57	37	31	13	
1567年	55	52	40	30	58	38	32	14	
1568年	56	53	41	31	59	39	33	15	
1569年	57	54	42	32	60	40	34	16	
1570年	58	55	43	33	61	41	35	17	
1571年	59	56	44	34	62	42	36	18	
1572年	60	57	45	35	63	43	37	19	
1573年	61	58	46	36	64	44	38	20	
1574年	62	59	47	37	65	45	39	21	
1575年	63	60	48	38	66	46	40	22	
1576年	64	61	49	39	67	47	41	23	
1577年	65	62	50	40	68	48	42	24	
1578年	66	63	51	41	69	49	43	25	
1579年	67	64	52	42	70	50	44	26	

光秀・天海共に、出自・生年・青年期＝若い時の記録は、かなり曖昧

光秀に関しては、時系列の見にくい出来事として、斎藤道三や朝倉義景に仕え、医者として活動していた可能性がある程度

天海に関しては、「龍興寺や粉河寺、比叡山延暦寺、園城寺、興福寺、足利学校等にて学問・仏教の学を深めていった」と言う程度

少し気になる部分としては、光秀：近江国周辺の生まれで、天海：陸奥国の生まれと言われているのだが、それぞれ活動範囲は、近江周辺と足利氏の影響がある関東付近に見え、それぞれ動きが多い様に見えるが、それらが室町幕府に接点がある様にも見える...

1554年、天海、川中島戦見学？

1556年？・光秀は、明智城を攻められ浪人となり、その後朝倉氏に仕えたと言われる(医者をしていたとの説も...)

1565年・13代將軍義輝・暗殺(永祿の変)が起き、1566年には光秀は室町幕府幕臣となり、その後信長にも仕え始め、1570年には姉川の戦いにも参戦している様子

1561年、天海、川中島合戦見学？

天海はこの頃、善昌寺(桐生)で初めて寺を任されたらしい...

1570年辺りが、義昭が信長に対し強い不満を明確に持ち始めた頃と言われる

1571年比叡山焼き討ち

1572年坂本城が光秀居城になる頃、義昭による信長打倒計画が動き始めるも1573年室町幕府滅亡、同年光秀朝倉攻め参加

1578年光秀、丹波・亀山城築城

焼き討ち後天海は信玄を頼り甲斐甲府へ行き、その後会津へ(光秀の紹介とも...)

	明智光秀				天海				備考(出来事等)
	説1	説2	説3	説4	説1	説2	説3	説4	
1580年	68	65	53	43	71	51	45	27	1582年、甲州征伐同行⇒安土城で家康の接待役⇒秀吉援軍命令⇒本能寺の変⇒山崎の戦いの後、光秀没？
1581年	69	66	54	44	72	52	46	28	
1582年	没				73	53	47	29	
1583年					74	54	48	30	
1584年					75	55	49	31	
1585年					76	56	50	32	
1586年					77	57	51	33	
1587年					78	58	52	34	
1588年					79	59	53	35	
1589年					80	60	54	36	
1590年					81	61	55	37	
1591年					82	62	56	38	
1592年					83	63	57	39	
1593年					84	64	58	40	
1594年					85	65	59	41	
1595年					86	66	60	42	
1596年					87	67	61	43	
1597年					88	68	62	44	
1598年					89	69	63	45	
1599年					90	70	64	46	
1600年					91	71	65	47	
1601年					92	72	66	48	
1602年					93	73	67	49	
1603年					94	74	68	50	
1604年					95	75	69	51	
1605年					96	76	70	52	
1606年					97	77	71	53	
1607年					98	78	72	54	
1608年					99	79	73	55	
1609年					100	80	74	56	
1610年					101	81	75	57	
1611年					102	82	76	58	
1612年					103	83	77	59	
1613年					104	84	78	60	
1614年					105	85	79	61	
1615年					106	86	80	62	
1616年					107	87	81	63	
1617年					108	88	82	64	
1618年					109	89	83	65	
1619年					110	90	84	66	
1620年					111	91	85	67	
1621年					112	92	86	68	
1622年					113	93	87	69	
1623年					114	94	88	70	
1624年					115	95	89	71	
1625年					116	96	90	72	
1626年					117	97	91	73	
1627年					118	98	92	74	
1628年					119	99	93	75	
1629年					120	100	94	76	
1630年					121	101	95	77	
1631年					122	102	96	78	
1632年					123	103	97	79	
1633年					124	104	98	80	
1634年					125	105	99	81	
1635年					126	106	100	82	
1636年					127	107	101	83	
1637年					128	108	102	84	
1638年					129	109	103	85	
1639年					130	110	104	86	
1640年					131	111	105	87	
1641年					132	112	106	88	
1642年					133	113	107	89	
1643年					没				

1582年、甲州征伐同行⇒安土城で家康の接待役⇒秀吉援軍命令⇒本能寺の変⇒山崎の戦いの後、光秀没？

甲斐甲府から、会津黒川城(現会津若松城)内の稲荷堂に移動し、しばらく後、上野国の長楽寺へ？

1590年、家康が江戸入府の折、たまたま増上寺の前を通りかかり、徳川家の菩提寺に、1599年には住職となり「北院」を「喜多院」と改める

1588年、武蔵川越の無量寺北院に移り、1590年頃には家康に謁見し、小田原征伐時の際には、家康の陣中にいたとも... 1599年には住職となり「北院」を「喜多院」と改める

1598年秀吉没

1600年関ヶ原

天海「南光坊」として、関ヶ原にも参戦？

1603年家康、征夷大將軍に
1605年には、秀忠が征夷大將軍に

天海、江戸の街づくりにも大きく関与
・古代中国の陰陽五行説「四神相店」の考えをもとに、江戸が幕府の本拠地と結論を下した？
・江戸の三大祭(神田神社の神田祭・浅草神社の三社祭・日枝神社の山王祭)とされるこれらは、天海により「江戸城の鬼門と裏鬼門を浄める意味づけ」もされていた？
・江戸を鎮護する為、主要な街道と自ら考案の「の」の字型の堀が交わる城門と見張所がある要所に、平将門を祀った神社や塚を設置した？

1614年方広寺鐘銘事件⇒大坂冬の陣

1615年大坂夏の陣⇒豊臣滅亡、1616年家康没
久能山に埋葬され、翌年日光へ分霊

家康死後神号を巡り幕府内で論争、天海は「権現」を主張し結果「東照大権現」と決定(天海の権力?)

1623年家光征夷大將軍に

1622年現在のの上野公園の一角を拝領し、寛永寺を開山し「東の比叡山」という意味で山号を「東叡山」とした

1632年秀忠没

秀忠を増上寺に埋葬し、江戸城の裏鬼門の守護神に？

1643年年天海没(日光輪王寺・喜多院の慈眼堂、坂本城内に墓あり)、その後1651年に他界した家光は寛永寺で自身の葬儀を行わせ、霊廟は日光の輪王寺(大猷院)

* 明智光秀、天海にかかわる、いくつかの説に見基づいた年齢とその時代に何が起きていたのかを示した年表
* 明智光秀関連は「青色」、天海関連は「橙色」、それ以外は「緑色」のBOXで歴史的な関連事象を記載